

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証

1 目的

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止とともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を図るため、「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策（令和2年4月7日閣議決定（4月20日変更）」、「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策（令和2年12月8日閣議決定）」、「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策（令和3年11月19日閣議決定）」及び「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策（令和4年10月28日閣議決定）」への対応として、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに効果的・効率的に必要な事業を実施できるよう創設されております。

本町ではこの交付金を活用し、新型コロナウイルスの感染拡大の防止、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援、「新しい生活様式」を踏まえた地域経済の活性化等への対応、ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現を通じた地方創生を図ることを目的とした事業を展開しました。

2 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金とは

対象事業に要する費用のうち地方公共団体が負担する経費に充てるため、国が交付する交付金のことです。

3 本町の事業について

| | |
|-------------------------|------------|
| 事業数 | 24事業 |
| 総事業費（各事業費毎1,000円未満切り上げ） | 2億9368万2千円 |
| 交付金充当額 | 2億3735万3千円 |

4 効果について

御浜町まち・ひと・しごと創生推進会議において検証を行った結果、上記の各事業についてはいずれも感染症拡大防止及び地域経済や住民生活の支援等を通じ、地方創生に有効であった。

5 個別の事業について

次頁参照

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況については下記の24事業であり、全ての事業が完了した。その効果については（有効であったと）報告する。

| No | 交付対象事業の名称 | 事業目的 | 事業実績（数値） | 事業効果 | 事業開始 | 事業終了 | 事業費 | 内交付金充当額 |
|----|-----------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|---------|------------|------------|
| 1 | 庁舎内新型コロナウイルス感染防止対策事業 | 役場庁舎内における新型コロナ感染防止対策として消毒物品等を配備、空調管理と感染防止における換気対策を実施し、公共的空間の安全安心を確保する。 | アルコールスプレー詰替5L 1 便座クリーナー一式 2 足踏み式消毒液スタンド 1 除菌シート詰替 40 検温・消毒液ディスペンサー一式 1 | 来庁者及び職員が使用する消毒剤・除菌剤等の衛生用品を調達し、庁舎内の消毒・除菌対策および換気対策を徹底している。 | R4.4.1 | R5.3.31 | 95,000 | 79,000 |
| 2 | 職員用パソコン調達事業 | 新型コロナ感染にかかる緊急事態宣言発出時における事業継続を目的に職員用のパソコンを計画的にモバイル型に更新し、分散勤務や在宅勤務時における事業継続の効率化を図る。 | PC調達：27台 | 職員が使用するPCを可搬対応が可能な端末に更新し、感染症等による緊急事態宣言発出時や大規模災害の発災時などにおいても出先や自宅等でテレワークが行えるよう環境整備を進めた。 | R4.4.1 | R5.3.31 | 5,828,000 | 4,828,000 |
| 3 | オレンジ商品券発行事業補助金 | 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている住民の生活を応援するとともに、町内の消費を喚起し地域経済の下支えを図る。 | 支給件数：8,134人 | 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている住民の生活を応援するとともに、同じく影響を受けている地域経済を消費喚起の効果により下支えすることができた。 | R4.4.1 | R5.3.31 | 43,960,000 | 37,960,000 |
| 4 | 商工会館感染予防環境整備支援補助金 | 商工業者の経営支援を行う商工会の事務所が入る商工会館について、新型コロナウイルス感染症対策のための改修（エアコン設備、リモート会議設備等）を行い、利用者の感染拡大を防止するとともに、商工会員等が安心して施設利用できる環境を整備することで、商工会活動の活性化及び商工振興が促進されることが期待できる。 | 施設改修：1件 | 商工会館について、新型コロナウイルス感染症対策のための改修（エアコン設備、トイレ改修等）を行った結果、商工会員等が安心して施設利用できる環境が整備できたことで、商工会活動の活性化及び商工振興の促進に寄与した。 | R4.6.1 | R5.3.31 | 6,667,000 | 6,166,000 |
| 5 | 商工業地域総合振興事業費（御浜町新型コロナウイルス感染症対応支援給付金）補助金 | 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている商工業者に給付金を支給し、商工業に対する事業継続支援を行う。 | 支給件数：274件 | 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている商工業者に給付金を支給することで、商工業に対する事業継続支援ができた。 | R4.4.1 | R5.3.31 | 15,425,000 | 13,253,000 |
| 6 | 商工業地域総合振興事業費（地域経済循環促進）補助金 KiiCardアプリ導入促進(DX推進)事業 | KiiCardアプリ導入を促進することで、ウィズコロナ下での社会経済活動の再開に向けた社会的な環境整備を図る。 | KiiCardアプリ新規登録者数：1,488人 | KiiCardアプリ導入が促進されたことで、ウィズコロナ下での社会経済活動の再開に向けた社会的な環境整備が図られた。 | R4.4.1 | R5.3.31 | 10,528,000 | 3,418,000 |
| 7 | 商工業地域総合振興事業費（地域経済循環促進）補助金 消費喚起キャンペーン事業 | 御浜町まち・ひと・しごと創生推進会議において検証を行った結果、上記の各事業についてはいずれも感染症拡大防止及び地域経済や住民生活の支援等を通じ、地方創生に有効であった。（と公表予定） | 売上前年比：131.5% | 地域消費喚起キャンペーン（KiiCard還元率引き上げ）を実施したことで、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた消費を喚起させるとともに、継続的な消費データの蓄積によって、ウィズコロナ下での社会経済活動の再開に向けた社会的な環境整備に寄与した。 | R4.4.1 | R5.3.31 | 2,364,000 | 1,864,000 |
| 8 | 新型コロナウイルス感染症対応支援給付金（農林水産業者向け） | 新型コロナウイルス感染症拡大の中にあっても円滑に事業継続できるよう農林水産業者に給付金を交付する。 | 343件交付 | 町内の販売農家や漁業者に対し給付金を支給したことで、作物の健全な生産や一次産業の持続可能性を高めることに繋がった。 | R4.4.1 | R5.3.31 | 17,577,000 | 15,577,000 |
| 9 | 農地基本台帳モバイルシステム整備事業 | コロナウイルス等の感染リスクを減らすために、窓口から離れた場所で使用する農地情報モバイル端末システムを導入し、行政事務のスマート化を図る。 | 端末1台購入 | モバイル端末を購入したことにより、別室で来客者の対応が可能となり、密を回避したことで、庁舎内でクラスターが発生しなかった。また、事業の効率化により、滞在時間の短縮、接触機会低減が図られ感染症予防にも繋がった。 | R4.6.1 | R5.3.31 | 1,100,000 | 1,050,000 |
| 10 | 学校保健特別対策事業費補助金 | 町内小中学校における新型コロナ感染防止対策に必要な保健衛生用品等の購入費用を支援する。 | 町内小中学校 7校へ予算配当 | 各学校へ予算を配当し、新型コロナウイルス感染症対策に必要な物品を確保・整備を促進した結果、学校における感染リスクの軽減につながり、校内においてクラスターは発生しなかった。 | R4.9.1 | R5.3.31 | 6,307,000 | 3,107,000 |
| 11 | 家庭学習用プリント教材整備事業 | 新型コロナ感染防止対策として、学習支援サービス上のプリント教材を活用できるよう整備し、臨時休校等になり家庭学習を行うことになった際にも、子どもの学びの機会を確保できるようにする。 | 町内小学校 4校で整備 | 学習支援サービス上のプリント教材を活用できるよう整備した結果、新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休校時の家庭学習環境が確保された。 | R4.4.1 | R5.3.31 | 1,440,000 | 1,390,000 |
| 12 | 学力向上のための読書推進事業 | 新型コロナ感染防止対策として、図書室で密にならないよう図書を自宅に持ち帰り、自宅学習を行うことができるようにする。また、臨時休校等になった場合にも、同時に複数冊図書を自宅に持ち帰り、学習ができるようにする。 | 図書購入：7校分 | 図書を購入した結果、自宅への持ち帰りが促進され、図書室での三密が軽減され、新型コロナウイルスの感染予防につながった。 | R4.4.1 | R5.3.31 | 607,000 | 550,000 |
| 13 | 学校給食センター衛生管理事業 | 給食センターの運営における新型コロナ感染防止対策を実施するために必要となる保健衛生用品等の購入費用を購入する。 | 町内学校給食センター(1か所)での保健衛生用品等の購入 | 新型コロナウイルス感染症対策に必要な保健衛生用品等を購入費した結果、感染リスクの軽減につながり、給食センターにおいてクラスターは発生しなかった。 | R4.4.1 | R5.3.31 | 1,641,000 | 1,360,000 |

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況については下記の24事業であり、全ての事業が完了した。その効果については（有効であったと）報告する。

| No | 交付対象事業の名称 | 事業目的 | 事業実績（数値） | 事業効果 | 事業開始 | 事業終了 | 事業費 | 内交付金充当額 |
|----|---------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|--------|---------|------------|------------|
| 14 | 社会教育施設新型コロナウイルス感染防止対策事業（社会的な環境の整備） | 中央公民館における新型コロナウイルス感染症への感染リスクの低減及び感染防止対策を図るため、非接触型自動検温器の購入、保健衛生用品等の購入、トイレの改修（洋式化、非接触化（手洗い器、照明スイッチなど）等を実施することで、社会教育施設のより快適な空間の創造を実現する。 | 非接触検温器2台、手指アルコール消毒液65L、除菌シート本体12個、詰替140個 中央公民館トイレ改修工事 男子小便器センサー18台、男子洋式大便器3台、手洗い器12台、照明器具24台改修実施 | 非接触型の検温器及び手指アルコール消毒液の設置や、中央公民館のトイレ改修を実施し非接触型の機器に改修したことにより、感染リスクの低減及び感染防止対策が図られた。 | R4.4.1 | R5.3.31 | 22,675,000 | 22,625,000 |
| 15 | オレンジ商品券発行事業補助金（15と16一体実施） | 物価高騰など新型コロナウイルス感染症の影響を受けている住民の生活を応援するとともに、町内の消費を喚起し地域経済の下支えを図る。 | 支給件数：8,104人 | 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている住民の生活を応援するとともに、同じく影響を受けている地域経済を消費喚起の効果により下支えすることができた。 | R4.6.1 | R5.3.31 | 35,482,000 | 29,482,000 |
| 16 | オレンジ商品券発行事業補助金（15と16一体実施） | 物価高騰など新型コロナウイルス感染症の影響を受けている住民の生活を応援するとともに、町内の消費を喚起し地域経済の下支えを図る。 | 同上 | 同上 | R4.6.1 | R5.3.31 | 50,000,000 | 49,736,000 |
| 17 | みはま児童クラブの新型コロナウイルス感染防止対策事業 | 「みはま児童クラブ」の新型コロナウイルス感染防止対策として、プレハブを増設して保育スペースでの密集の回避、扇風機や空気清浄機を設置して感染対策を図り、安全安心な学童保育を実施する。 | 扇風機6台設置 空気清浄機4台購入 | 新たに設置した扇風機や空気清浄機を活用することで施設内の換気が強化され、感染リスクの軽減につながり、クラスターの発生も回避することができた。 | R4.6.1 | R5.3.31 | 1,486,000 | 1,186,000 |
| 18 | 肥料価格高騰対策事業 | コロナ禍における肥料価格の急激な高騰により経営が圧迫されている農家に対して、肥料代の上昇分の70%を補てんする国の支援措置に合わせて農家負担分の1/2（肥料価格上昇分の15%）を町が上乗せ支援し、農業経営の下支えを図る。なお、事後確認のため、申請においては国への情報提供に関する同意を行う予定。 | 246件交付 | 国県と歩調を合わせ肥料価格上昇分の15%を支援したことで、基幹産業であるかんきつをはじめ、水稲、梅などを栽培する農家の経営改善に繋がった。 | R5.1.1 | R5.3.31 | 1,217,000 | 1,207,000 |
| 19 | 住民税非課税他世帯扶養世帯給付金支給事業 | コロナ禍における物価高騰等の影響を受けている低所得者支援として、非課税世帯等特別臨時給付金の対象とならない住民税非課税世帯の他世帯扶養世帯に対し、給付金を給付する。 | 113件交付 | 課税者に扶養されている住民税非課税世帯に対して給付金を給付することで、物価高騰による負担が軽減された。 | R5.1.1 | R5.3.31 | 5,672,000 | 5,642,000 |
| 20 | 物価高騰に伴う医療・介護事業所等支援事業 | コロナ禍における物価高騰により影響を受けている町内の医療機関や介護事業所、福祉関係事業所等に対し、R4年7月からR5年3月分までの食料料費や光熱費に関する支援として、助成を行う。（公立で運営されている機関を除く） | 町内44事業所へ交付 | 物価高騰に伴い厳しい運営状況となっている医療機関・介護事業所等に対し、支援を行うことにより一定の負担軽減に繋がった。 | R5.1.1 | R5.3.31 | 6,952,000 | 6,922,000 |
| 21 | 学校給食保護者負担軽減事業（物価高騰） | コロナ禍における食材等調達価格の高騰のなか、給食費の値上げを抑制し栄養バランスや質、量を保った学校給食を継続していく。 | 対象児童生徒 小学生：359名 中学生：207名 | コロナ禍における食材等調達価格の高騰のなか、給食費の値上げを抑制し、栄養バランスや質、量を保った学校給食を継続できた。 | R4.4.1 | R5.3.31 | 30,192,000 | 3,524,000 |
| 22 | 原油高、新型コロナウイルス感染症等の影響を受ける公共交通等に対する経営支援 | コロナ禍において燃料費高騰等の影響を受けている公共交通である伊勢鉄道を支援するため、沿線市町のうち、御浜町の乗り入れなどを基に享受する利益に応じた負担割合について経営支援を行う | 1事業者 | コロナ禍において燃料費高騰等の影響を受けている公共交通である伊勢鉄道を支援のため、沿線市町と合同で支援を行った結果、公共交通の維持を継続できた。 | R5.1.1 | R5.3.31 | 316,000 | 316,000 |
| 23 | 農林水産業者支援給付金事業 | コロナ禍における物価高騰の影響を直接受ける町内の農林水産業者の事業継続を支援するため、事業継続のための給付金を支給する。 | 17件交付 | 漁業者、畜産事業者、林業家に給付金5万円を支給することで、飼料や燃料などの資材費高騰の影響を緩和することが繋がった。 | R5.1.1 | R5.3.31 | 850,000 | 840,000 |
| 24 | 物価高騰に伴う子育て世帯支援事業 | コロナ禍におけるエネルギー・食料品等の物価高騰等の影響を受けている子育て世帯への生活を支援するために、中学生までの子どもに対して1人当たり3万円の一時金を支給する。 | 支給件数：491件 （子ども841人分） | コロナ禍における物価高騰の影響を受けている子育て世帯の経済的負担を軽減し、生活を支援することに繋がった。 | R5.1.1 | R5.3.31 | 25,301,000 | 25,271,000 |